

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①昨年度より校内校務分掌に「ESD プロジェクトチーム」を位置づけ、企画運営・立案等を行った。職員12名で構成、ア、異文化理解 イ、環境教育 ウ、主権者教育 エ、アクティブ・ラーニング の4チームに分かれ生徒の活動を支援した。

ア 異文化理解教育（国際交流に係わる事項）

- 6月～7月 アメリカ合衆国の高校生受入
- 7月 国際教育交流事業「日韓教員招へいプログラム」教員参加
- 8月 JICA 国際交流事業「タイ教職員研修」教員参加
- 11月 グローバルマインド育成講座に生徒3名参加（JICA駒ヶ根）
- 12月 「信州グローバルセミナー」生徒参加（JICA駒ヶ根）
- 1月 台湾の中高生が本校を訪問し交流
- 3月 オーストラリア語学研修 生徒21名参加
- 3月 「未来塾ながの」で生徒1名フィリピンへ

イ 環境教育

- 4月 地元西条区ほたる川の整備（カワニナ放流）
- 5月 全校行事「COL（クリーン・オリエンテーリング）」
ゴミ拾いをしながらオリエンテーリング
- 6月、10月 志賀高原「ABMORI」植樹及びモニタリングのリーダーとして参加、志賀高原高天原における湿原再生活動
- 5月、6月 中野市バラまつりへ参加（アナウンスや運営補助として）
- 10月 志賀高原「湿原の守り人」葎や外来種の撤去作業を信州大学生や地元の人々と協力して活動

※通年

- ・中野市西条地区ホタル川の清掃（草刈り、ホタル観賞会参加）
- ・中野市一本木公園のバラ園の整備（草取り、冬囲いなど）
地元「一本木公園保存会」に協力する形で行った。

ウ 主権者教育（主に社会科の授業のなかで実施）

- 7月 租税教室、税の作文コンクール参加
- 9月 人権教育講演会実施
- 1月 「バレンタイン一揆」鑑賞（ユネスコウィーク）
- 1月 中野市職員や地元住民との懇談（ユネスコウィーク）
- 2月 「中野西バレンタイン一揆」
児童労働の現状を学習したうえで、生徒有志によるフェアトレードチョコレート販売活動を、バレンタインデーに合わせ実施。
売上金を寄付。
- 通年 中野市若者会議参加

エ アクティブ・ラーニング

- 1月 「コラボ授業」の実施。

社会×英語、数学×家庭、数学×物理（ユネスコウィーク）
音楽×美術（台湾生徒との交流）

② 1月23日～1月27日 「ユネスコウィーク」の企画

- ア 朝SHRで生徒による異文化放送及び「ユネスクール」の実施
 - ・日替わりで他言語、他文化について生徒が放送
 - ・クラス対抗学習オリエンテーション「ユネスクール」(UNESCOOL)を放送後半で実施、課題に取組み、クラスの合計点で競う。
- イ 講演会「ユネスコセミナー」実施。
1～2年生全員が希望講座を選択し、専門家による講義を受けた。
内容は国際理解、平和人権教育、環境教育、地元を考える等多岐にわたる9講座。講師との交流も出来て世界観を広げる機会となった。
- ウ 教科横断型授業「コラボ授業」実施
社会×英語、数学×家庭、数学×物理の組合せで、2名の担当教諭によるTTで行なった。
- エ 台湾の中高生との交流会
家庭科では地元の伝統料理「笹寿司」づくりに挑戦。
音楽・美術のTTでは地元高野辰之作詞の唱歌「ふるさと」を使い、日台の言葉の解釈を交流した。
- オ 放課後ESD活動～「中野を知る」（生徒有志が参加）
24日（火）中野市青年会議所、市役所保育課、農業経営者による先進的な取り組み紹介と意見交換。
26日（木）中野市職員とのワークショップ。
中野市の取り組み紹介、市への要望等意見交換。中野市の未来を語り合った。
27日（金）フィールド活動「中野を食す」。講師は本校校長。
中野市街を散策し、地元ならではの食体験。
- カ 映画「バレンタイン－揆」鑑賞
1～2年生全生徒がドキュメンタリー映画「バレンタイン－揆」（NPO法人ACE）を鑑賞。2月のフェアトレードチョコレート販売活動につなげた。

③職員対象「ESD研修会」実施（5月、6月、9月、11月、2月）

④「中野市若者会議」に定期的参加

- 中野市との交流が実現。積極的に意見交換を行うことができた。
（8月、9月、10月、12月、1月、2月）

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ボランティア同好会、クラブ活動、希望者等にて実施）